働くしも企業もいきいき!

食品き方改食品産業の

簡単! 3分チェック

ソハンドブック



革



農林水産省 食料産業局



働人も企業もいきいき! /

働 早き わ 方 業 か改の り革 八 ドブ ツ

食 品 産

はじめに

このハンドブックは、食品産業において、 人材確保や働きやすい環境づくりに取り組む事業者の方に、 働き方改革を進める上で基本となる取組事項を 確認していただくチェックリストとともに、

食品製造業、食品流通業、外食・中食産業それぞれの 参考となる取組事例などを紹介しています。

働く人も企業も将来にわたっていきいきするために、 まずはチェックリストに取り組んでみてください。

<b>(1)</b>	食品産業の働き方チェックリスト 〜働く人や企業のために確認すべき12の項目〜	••••• P.2
2	食品産業をめぐる状況	••••• P.3
(3)	課題解決のためのヒント	••••• P.7
4	企業の取組事例	P.25
5	働き方改革のお役に立つ情報	P.29
付録	働き方意識・行動アンケート	P.31



# 食品産業の働き方チェックリスト 〜働く人や企業のために確認すべき12の項目〜

まず、皆さまにお伺いしたいこと。



# 「働き方改革は必要だと思いますか?」

必要だと思う人は以下のチェックリストを、必要だと思わない人はP.3~6をご覧ください。

# **Check List**

企業の活動内容によっては、チェックしにくい項目があるかもしれませんが、まずはチェックしてみましょう。

## NOにOのつけた項目については、指定のページをご覧ください。

取り組める項目から始めましょう。

# 意識を変える

1 職場の働き方や従業員の抱える問題について定期的に把握している。 YES・NO・・・P.72 経営方針の中で「どのような働き方を目指すか」等を明示している。 YES・NO・・・P.8

**3** 従業員から働き方改革の取組について提案がある。 **YES**・**NO**・・・P.9

# 行動を変える

6 時間外労働について、仕事の仕方を見直すことにより減少傾向にある。 YES · NO···P.14

7 突然の休みや柔軟な勤務時間に対応できる支援体制がある。 YES · NO···P.15

# 従業員を守り、育てる

**12** 従業員が学び育つための仕組み・風土がある。

8 過去に発生した労働災害に学び、類似災害の発生が防げている。 YES・NO・・・P.18
9 ハラスメントが発生していない職場である。 YES・NO・・・P.19
10 ここ数年のうち、育児・介護を理由に離職した従業員はいない。 YES・NO・・・P.20
11 パート・アルバイトが短期間で離職することなく、継続して勤務している。 YES・NO・・・P.21

**YES** • **NO** • • • P.22

# 食品産業をめぐる状況

# 1 食品産業が果たしている役割

食品産業は、良質、多様で安全な食品を安定的に供給しており、命を支える「食」を扱う大切な産業です。また、日本の食は世界中から注目を集めています。

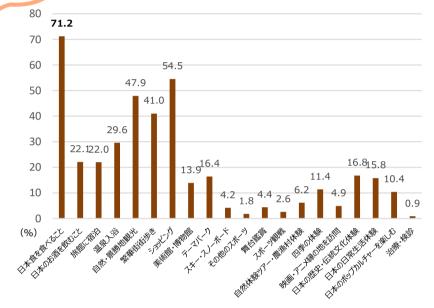
## 子供たちの憧れの職業には食品関係が多い

図1:第29回「大人になったらなりたいもの」 女の子では アンケート結果 21年連続1位 訪日外国人の期待は日本食を食べること

図2:海外観光客が訪日前に期待していたこと (全国籍・地域、複数回答)

2017年 女の子			
1位	学者·博士	1位	食べ物屋さん
2位	野球選手	2位	看護師さん
3位	サッカー選手	3位	保育園·幼稚園先生
4	お医者さん	4	お医者さん
	警察官·刑事	5	学校の先生(習い事の先生)
6	大工さん	6	歌手・タレント・芸人
7	消防士·救急隊	U	薬剤師さん
8	食べ物屋さん	8	飼育係・ペット屋さん・調教師
9	建築家	9	ダンスの先生・ダンサー・バレリーナ
	水泳選手	9	デザイナー
	電車・バス・車の運転士		
	料理人		

資料:第一生命保険株式会社「第29回「大人になったらなりたいもの」アンケート調査結果」



資料:観光庁「訪日外国人消費動向調査(平成28年度調査)」を基に作成

# 2 食品産業の働き方の状況

人手の確保がこれまで以上に厳しくなることを前提に経営しないと、働き手がいなくなり、企業の存続自体が問われかねません。有効求人倍率は年々増加傾向にあり、平成30年1月時点では1.59倍となっています。

生産年齢人口は大幅に減少見込み (2016年:約7700万人⇒2060年:約4300万人)

■65歳以 L

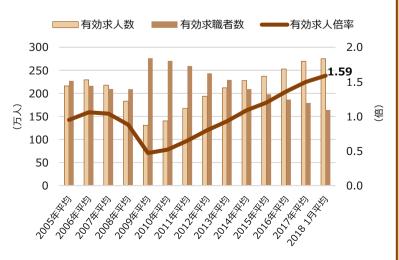
図3:生産年齢人口の減少

■0~14歳 ■15~64歳(生産年齢人口)

14,000 12,000 10,000 (Y) 6,000 4,000 2,000 0 (年)

資料:2016年までは総務省「人口推計」(平成28年10月1日現在)、 2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口 (平成24年1月推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果 有効求人倍率は年々増加 (2018年1月:1.59倍)

図4:有効求人倍率及び有効求人数、有効求職者数の推移



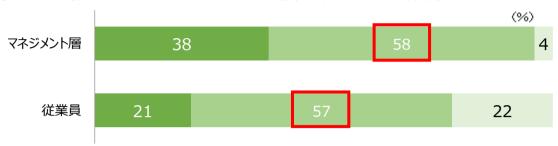
資料:厚生労働省「一般職業紹介状況」

# 意識を変える

今回実施した「食品産業の働き方に関するアンケート」によると、回答者の6割近い方が働き方改革に「まだ取り組めていない」と回答しています。働き方改革は、取り組まないと既に働いている人の離職も防げず、今後の採用も困難となりかねません。お金もあまりかからない意識の改革を早急に進める必要があります。

## 回答者の約6割が「働き方改革は必要だと思うが、まだ取り組めていない。」

図5:【アンケート結果】働き方改革は必要だと思いますか(1つだけ選択)。(マネジメント層/従業員数)



■必要だと思うし、既に取り組んでいる

■必要だと思うが、まだ取り組めていない

■必要だとは思わない

資料:働く人も企業もいきいき食品産業の働き方改革検討会「食品産業における働き方に関するアンケート調査結果(2018)」

### 取り組まれていない理由1位は「トップの意識が低いから」(従業員対象アンケート)

図 6 : 【アンケート結果】「「必要だと思うがまだ取り組めていない」と回答した人に伺います。お勤め先で「働き方改革」が取り組まれていない理由は何だと考えますか。(複数回答可)(従業員対象)」



資料:働く人も企業もいきいき食品産業の働き方改革検討会「食品産業における働き方に関するアンケート調査結果(2018)|

## 取り組まれていない理由1位は「人材、設備、資金が少ないから」(マネジメント層対象アンケート)

図7:【アンケート結果】「必要だと思うが、まだ取り組めていない」と回答した人の「取り組めていない理由」はなんですか(複数選択可)。 (マネジメント層対象)



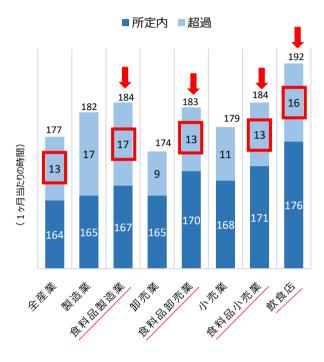
資料:働く人も企業もいきいき食品産業の働き方改革検討会「食品産業における働き方に関するアンケート調査結果(2018)」

# ● 行動を変える

今回のアンケートによれば、職場で取り組んで欲しいこととして、「週休2日制の徹底や年次休暇の取得促進」「給与水準の引上げ」に加え、「時間外勤務の削減」「ハラスメント等の改善」などが回答されています。

## 食品産業の働く時間は超過勤務時間を含め、 他の産業と比較して長い傾向

図8:業種別所定内・超過勤務時間

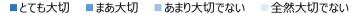


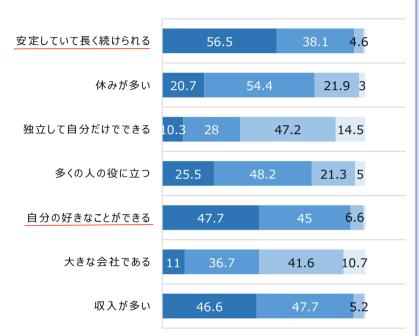
資料:厚生労働省「平成28年賃金構造基本統計調査」

若者が就職先選択においてとても大切と考えているのは、「安定していて長く続けられる」、「自分の好きなことができる」



(%)

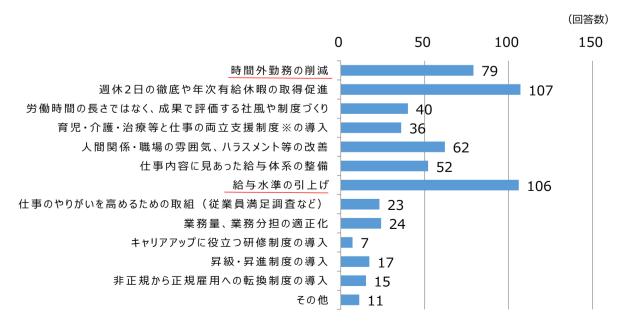




資料:内閣府「平成23年度「若者の考え方についての調査」」 \*若者は15~29歳の男女を指す。

#### 時間外勤務の縮減関係や給与引上げへの期待が多い

図10:【アンケート結果】「働き方改革」において、お勤め先で今後取り組んでほしいこと、あるいは既に取り組まれているがさらに強化してほしいことはなんですか(3つまで選択可)。(従業員対象)



資料:働く人も企業もいきいき食品産業の働き方改革検討会「食品産業における働き方に関するアンケート調査結果(2018) |

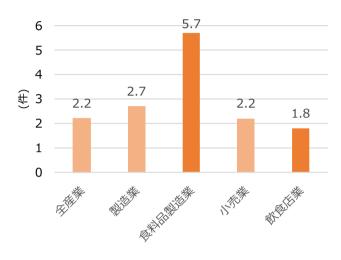
# 従業員を守り、育てる

労働災害については、特に食料品製造業において他産業と比較しても多く発生しています。

また、食品産業では、全就業者に占める女性やパートタイム労働者等の割合が他産業と比べて高く、子育てとの両立や柔軟な勤務時間など、様々な希望に応えていくことが人材の確保につながります。

### 食料品製造業での労働災害発生率は高い

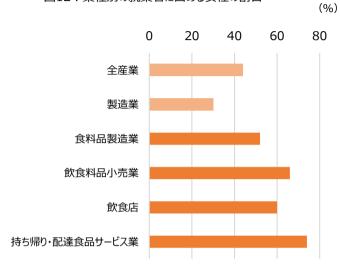
#### 図11: 労働者1.000人あたり1年間に発生する死傷者数



資料:厚生労働省「労働者死傷病報告」・総務省「労働力調査」

## 食品産業では女性就業者の占める割合が高い

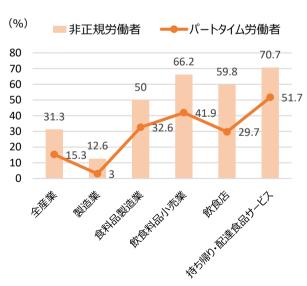
図12:業種別の就業者に占める女性の割合



資料:総務省「労働力調査(平成28年度)」

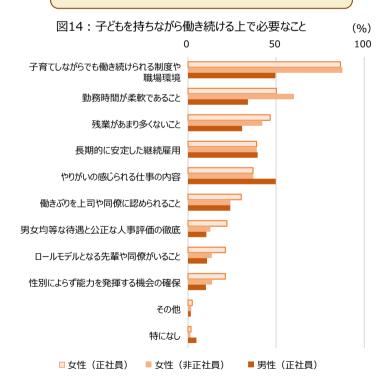
## 食品産業ではパートタイム労働者の割合が高い

#### 図13:業種別の非正規労働者・パートタイム労働者割合



資料:総務省「労働力調査(平成28年度)」

## 子育てとの両立や、 柔軟な勤務時間などが求められている



資料:厚生労働省「平成23年度育児休業制度等による実態把握のための調査」

## 働き方改革に興味を持っていただけた方は、ぜひ冒頭のチェックリストを試してみてください!